平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月7日

上場会社名　株式会社 リード　　上場取引所　東
コード番号　6982　URL　http://www.lead.co.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 町田　肇
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長　(氏名) 千葉　新　TEL 048-588-1121

四半期報告書提出予定日　平成24年11月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,576	△1.6	△58	―	△41	―	△66	―
24年3月期第2四半期	3,634	△24.5	△129	―	△110	―	△158	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△5.08	―
24年3月期第2四半期	△12.06	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	8,136	2,078	25.5	158.20
24年3月期	8,733	2,152	24.7	163.85

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　2,078百万円　24年3月期　2,152百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	0.00	0.00
25年3月期	―	―			
25年3月期(予想)			―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,800	△17.9	10	―	20	―	0	―	0.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	13,164,800 株	24年3月期	13,164,800 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	24,853 株	24年3月期	24,853 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	13,139,947 株	24年3月期2Q	13,140,098 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積の変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（５）その他注記情報 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要が内需を支えるが、海外経済の減速で輸出・生産の動きが鈍り、補助金などの政策効果が支えてきた個人消費にも陰りがみられていることから、景気回復は緩慢で引き続き不透明な状況が続いております。

当社の売上に大きな影響を与える乗用車の上半期の国内販売台数は、前年の震災の影響による玉不足とエコカー減税の政策効果により29%増と順調に推移いたしました。

また、平成24年９月10日には本社工場塗装棟におきまして、火災事故が発生いたしました。

このような経営環境の中で当第２四半期累計期間の売上高は3,576百万円(前年同期比1.6%減)となりました。自動車用部品部門での火災事故による影響と自社製品部門の売上が低迷したことが要因です。

損益面につきましては、原価低減改善活動や固定費の削減等により生産コストの改善を図りましたが、売上高の減少と火災の影響による費用の増加に伴い営業損失58百万円(前年同期は営業損失129百万円)となりました。

営業外収益は受取賃貸料23百万円、助成金収入11百万円等により47百万円、営業外費用は支払利息24百万円等により30百万円を計上し、経常損失は41百万円(前年同期は経常損失110百万円)となりました。また、金型等の固定資産除却損16百万円、投資有価証券評価損７百万円等による特別損失26百万円を計上しました。その結果、四半期純損失は66百万円(前年同期は四半期純損失158百万円)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

①自動車用部品

当セグメントの売上高は、3,316百万円(前年同期比1.4%減)となりました。セグメント利益(経常利益)は７百万円(前年同期はセグメント損失56百万円)となりました。

②自社製品

当セグメントの売上高は、227百万円(前年同期比7.6%減)となりました。電子機器製品はほぼ同額で、照明機器製品は19百万円減少しました。セグメント損失(経常損失)は62百万円(前年同期はセグメント損失66百万円)となりました。

③賃貸不動産

当セグメント利益(経常利益)は15百万円(前年同期はセグメント利益14百万円)となりました。なお、収益及び費用は営業外に計上しております。

④その他

駐輪設備の売上高は33百万円(前年同期比26.5%増)となりました。セグメント損失(経常損失)は１百万円(前年同期はセグメント損失２百万円)となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

当第２四半期会計期間末における総資産は、前期末比597百万円減少し、8,136百万円となりました。項目別では、流動資産は381百万円減少し、4,074百万円となりました。主な要因は火災未決算が149百万円増加し、現金及び預金が318百万円、受取手形及び売掛金が201百万円減少したことです。固定資産は199百万円減少し、4,048百万円となりました。主な要因は建物が197百万円増加し、機械及び装置が147百万円、工具、器具及び備品が51百万円、本勘定へ振替えた建設仮勘定が173百万円減少したこと等により有形固定資産が178百万円減少し、その他投資有価証券が17百万円減少したこと等により投資その他の資産が22百万円減少したことです。

流動負債は549百万円減少し、3,717百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金が45百万円、短期借入金が23百万円、未払金が451百万円それぞれ減少したことです。固定負債は26百万円増加し、2,339百万円となりました。主な要因は長期借入金が31百万円増加し、その他のうち繰延税金負債が7百万円減少したことです。その結果、負債全体では523百万円減少し、6,057百万円となりました。

純資産は74百万円減少し、2,078百万円となりました。主な要因は四半期純損失66百万円により利益剰余金が66百万円、その他有価証券評価差額金が7百万円それぞれ減少したことです。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の業績予想につきましては、火災事故があり火災保険収入等、精査中であるため予想が出来次第開示いたします。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これにより、従来の方法に比べて、当第２四半期累計期間の営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失はそれぞれ2,139千円減少しております。

３．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,009,497	1,690,758
受取手形及び売掛金	1,691,827	1,490,605
製品	267,783	276,281
仕掛品	74,002	62,137
原材料及び貯蔵品	294,147	297,927
火災未決算	－	149,602
その他	120,690	113,728
貸倒引当金	△2,290	△6,810
流動資産合計	4,455,659	4,074,230
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	787,929	985,313
構築物（純額）	48,520	49,505
機械及び装置（純額）	696,086	548,293
車両運搬具（純額）	5,180	3,972
工具、器具及び備品（純額）	331,614	279,996
土地	1,658,935	1,658,935
リース資産（純額）	20,927	17,916
建設仮勘定	173,042	－
有形固定資産合計	3,722,236	3,543,933
無形固定資産		
ソフトウエア	18,276	14,074
その他	4,356	9,757
無形固定資産合計	22,632	23,832
投資その他の資産		
その他	513,499	489,277
貸倒引当金	△10,890	△9,000
投資その他の資産合計	502,609	480,277
固定資産合計	4,247,477	4,048,043
繰延資産		
開発費	30,555	13,888
繰延資産合計	30,555	13,888
資産合計	8,733,692	8,136,162

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年３月31日)	当第２四半期会計期間 (平成24年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	539,108	493,525
短期借入金	2,044,879	2,020,948
未払金	1,547,462	1,095,843
未払法人税等	1,453	2,828
その他	134,742	104,572
流動負債合計	4,267,646	3,717,718
固定負債		
長期借入金	1,504,402	1,536,180
退職給付引当金	88,425	90,535
資産除去債務	95,130	95,514
その他	625,094	617,450
固定負債合計	2,313,053	2,339,682
負債合計	6,580,699	6,057,400
純資産の部		
株主資本		
資本金	658,240	658,240
資本剰余金	211,245	211,245
利益剰余金	329,580	262,866
自己株式	△5,140	△5,140
株主資本合計	1,193,924	1,127,211
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	54,125	46,608
土地再評価差額金	904,942	904,942
評価・換算差額等合計	959,068	951,550
純資産合計	2,152,993	2,078,762
負債純資産合計	8,733,692	8,136,162

（２）四半期損益計算書
第２四半期累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	3,634,075	3,576,789
売上原価	3,511,661	3,389,811
売上総利益	122,414	186,977
販売費及び一般管理費	252,314	245,628
営業損失（△）	△129,900	△58,651
営業外収益		
受取利息	399	347
受取配当金	4,305	4,401
受取賃貸料	23,476	23,138
助成金収入	20,153	11,537
その他	3,070	8,391
営業外収益合計	51,405	47,816
営業外費用		
支払利息	25,256	24,090
その他	7,218	6,189
営業外費用合計	32,475	30,280
経常損失（△）	△110,970	△41,115
特別利益		
固定資産売却益	－	498
特別利益合計	－	498
特別損失		
固定資産売却損	219	－
減損損失	－	2,929
災害による損失	36,190	－
固定資産除却損	18,154	16,593
投資有価証券評価損	－	7,306
特別損失合計	54,564	26,829
税引前四半期純損失（△）	△165,534	△67,446
法人税、住民税及び事業税	265	265
過年度法人税等戻入額	△7,175	△761
法人税等調整額	△135	△236
法人税等合計	△7,045	△732
四半期純損失（△）	△158,489	△66,713

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（５）その他注記情報

(四半期貸借対照表関係)

当第２四半期累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日)

平成24年９月10日に、当社本社工場の塗装棟において発生した火災事故により焼失した建物、機械及び装置等の帳簿価額149,602千円は、保険金を受領できる見込みであるため、火災未決算として流動資産に計上しております。